

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	医療法人仁学会 フォレスキッズさとむら南浦和教室
------	--------------------------

公表日 2025年 3月 27日

利用児童数

25

回収数

17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17					現在のスペースの活用状況を改めて確認し、こどもが安心して活動できる環境づくりを継続的に進めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17					こども一人ひとりに寄り添った支援ができるよう、職員の配置状況を見直し、適切な人員配置を心がけます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1				こどもにとってわかりやすく、安心できる環境となるよう、引き続き環境整備に努めます。情報伝達の工夫についても、より一層の改善を進めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17					清潔で快適な環境を維持できるよう、清掃や整理整頓の徹底を図ります。さらに、活動内容に応じた空間づくりを工夫し、より充実した支援が提供できるよう努めます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	2				こども達の特性や発達段階に応じた支援を提供できるよう、職員の研修を強化し、より専門性の高い支援を実施してまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17					支援プログラムの内容と実施状況を定期的に見直し、より分かりやすい形で保護者の皆様にお伝えできるよう工夫していきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	1				個別支援計画の作成にあたり、こどもや保護者の声を十分に反映できるよう、面談や観察をより丁寧に行ってまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	2				児童発達支援計画の内容が適切であるかを定期的に見直し、より実効性のある支援計画となるよう改善を図ります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1				計画に沿った支援の実施状況を振り返り、必要な調整を行いながら、こども一人ひとりに適した支援が提供できるよう努めます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	2				こどもの興味や成長に応じた柔軟な活動が提供できるよう、プログラムの見直しや新たな取り組みを検討していきます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	4	7			他施設との交流機会を増やせるよう、地域の関係機関と連携しながら取り組んでいきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					重要事項の説明をより丁寧に行い、不明点がないよう説明方法を工夫していきます。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	1				計画の説明をより分かりやすく行い、保護者の皆様と共通理解を深められるよう努めます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	6	2			家族支援の充実を図るため、保護者向けの研修や交流の機会を増やすことを検討していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	15	2				保護者の方々との連携をより強化し、日々の情報共有をスムーズに行えるよう工夫していきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	1	1			保護者の皆様とより良い関係を築くため、定期的な面談の機会を確保し、育児に関する助言や情報提供をさらに充実させてまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	2				こども達や保護者の皆様に寄り添った支援ができるよう、より共感的な対応を心がけてまいります。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	9	4			保護者同士の交流の場を増やすため、保護者会やイベントの企画を検討し、情報交換がしやすい環境を整えてまいります。また、きょうだい支援についても必要に応じて取り組んでいきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	1			相談しやすい環境づくりを進め、対応体制をより明確にするとともに、迅速かつ適切な対応ができるよう努めてまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1			連絡手段や伝達方法の工夫を行い、保護者の皆様と円滑に情報共有ができるよう改善していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	1			保護者の皆様により分かりやすく情報を提供できるよう、通信やホームページ・SNSの活用を見直し、定期的な発信を強化していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17				個人情報の管理を徹底し、職員への周知を強化することで、より安全な運営を心がけてまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	4			各種マニュアルの内容を定期的に見直し、必要に応じて改善するとともに、保護者の皆様への周知を徹底し、職員の研修や訓練を継続的に実施してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	10			避難訓練や緊急時の対応訓練を定期的に行い、万が一の際に迅速に対応できるよう体制を整えてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	1			子どもの安全を第一に考え、計画の見直しや職員の意識向上に努め、安全対策の強化を継続してまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	3			事故発生時の対応について、保護者の皆様へ迅速かつ丁寧な報告を行うよう、連絡体制の見直しを行い、徹底してまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17				子ども達が安心して通所できるよう、職員の対応や環境整備をより一層強化し、安心感のある支援を提供していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	3			子ども達が楽しく通所できるよう、活動内容の工夫や環境づくりに努め、より充実した支援を提供してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	1			皆様のご意見を真摯に受け止め、今後も支援の質の向上に努めてまいります。